

広島広域都市圏地域貢献人材育成支援事業

<圏域内の市町が抱える地域課題や大学等に期待する取組>

区分	テーマ	地域課題の概要
⑨環境負荷の低減	地球温暖化対策	・カーボンニュートラルの実現に向けて取り組むには、自治体や民間事業者、教育機関、地域住民などあらゆる主体が連携した取組が必要となっている。

市町名	市町の地域課題・取組	大学等に期待する取組
竹原市	脱炭素に向けた具体的な取り組みに関する情報発信を強化していく必要がある。	行政だけでなく事業者や住民が継続的に取り組める内容や仕組みづくりについても検討してもらいたい。
東広島市	脱炭素社会の実現に向け、ライフスタイルの面でも脱炭素化が求められているが、市民に対する有効な啓発・情報発信の方法に苦慮している。	広島広域都市圏を巻き込んだ、市民が自然と環境配慮行動につながるようなイベント企画や、情報発信方法などを検討していただきたい。
江田島市	カーボンニュートラルの取組は、地方自治体にとって努力義務となっており、国の補助メニューでは単独予算が必要となることから、財政的負担により大きな取組の実施は難しい。排出源の多い産業分野の省エネルギー化及び高効率化・自己消費型発電・脱化石燃料、事業用太陽光発電の出力制御問題解消・電力系統網の増強など、国の働きかけによる取組強化が不可欠である。	CO2排出源の現状を把握し、地方自治体の予算に頼らない、カーボンニュートラルの取組について検討していただきたい。
坂町	民間事業者や教育機関などの機関と連携が難しい。	本町は、海や山、川などの豊かな自然環境を有しており、これらの自然を活かしながら、地球温暖化対策に繋がる取組を検討していただきたい。
世羅町	高齢化が加速する中で政府が掲げた2050年までのカーボンニュートラルを達成できるかどうか不透明である。	高齢化が加速する中での地球温暖化対策の取組の在り方を検討していただきたい。
岩国市	個人、民間事業者等が、カーボンニュートラルに関する知識やその実現に向けた取組内容について理解する必要がある。	個人、民間事業者向けのセミナー等の実施により、カーボンニュートラルについての知識やその実現に向けた取組内容について、専門的な知見から啓発していただきたい。
周防大島町	2050年のカーボンニュートラル実現に向け国全体で取組が進められる中、自治体だけではなく民間事業者や教育機関などあらゆる機関が連携して取り組むことが必要不可欠である。	循環型社会の進展に伴うごみの減量化や再資源化への理解の深化など、エコ意識の高揚促進を町内全体で実践できる取組などを検討していただきたい。
上関町	当町には現在、風力発電のための風車が2基あり、循環型のクリーンエネルギーを用いて発電を行っている。この風力発電は自治体運営である。自治体だけではできる取組も限られるため、民間事業者や教育機関などあらゆる機関と連携していく必要がある。	地球温暖化対策の取組として民間事業者や教育機関などのあらゆる機関が連携して行う取組として効果的な取組を検討していただきたい。

市町名	市町の地域課題・取組	大学等に期待する取組
平生町	自治体だけではなく、民間事業者、住民団体等が連携して地球温暖化対策の取組みを進めていくことが今後の重要な課題となってくる。	地方の市町の実情に即した取組みの手法やアイデア等を研究・提案していただきたい。
浜田市	財源不足、次に人材不足があり取組が進んでいない。	地域の課題解決につながる脱炭素施策を研究していただきたい。
邑南町	環境のための取組としては、理解が進みずらく、経済的なメリットを十分理解されるよう意義を発信していけるかが課題となっている。	再エネを地域経済循環を果たす、コンテンツとして理解いただき、メリットの多様化に向けた検討をしていただきたい。また、そのような認識を持つプレイヤーが不足している。